

日本一 小さな町の大きな勝利

大阪・忠岡町 共産党初の女性首長 是枝さん競り勝つ



当選を喜ぶ（前列左2人目から右へ）高迫、是枝の両氏ら 18日、大阪府忠岡町

大阪府忠岡町長選が18日に開票され、日本共産党も参加する「明るい住民本位の忠岡町政をつくる会」の是枝綾子氏（61）＝元共産党町議＝が、保守系の元町議2氏を破り、初当選。前維新町長の官製談合による不正などを受け、町政を変えたという住民の声が是枝氏に寄せられました。府内で共産党員首長は2006年の東大阪市長以来、女性首長は共産党史上初めてです。同日投票の町議補選（欠員3）でも日本共産党の高迫照子氏（78）＝新＝が当選しました。忠岡町は面積3.97平方キロメートルと日本一小さいという住民の声が是枝氏

比例代表 新しい政治つくる5人

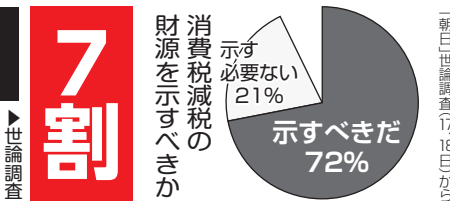


選挙区 制憲解説 個人名で



制度解説 比例は **日本共産党** と政党名で。個人名でも投票できます

消費税減税・廃止 財源しめすべき



世論にこたえる共産党

報道各社が18、19両日に発表した世論調査で、消費税減税・廃止と同時に、責任ある財源を明確に示すよう求める声が上がりました。

減税のやり方について「毎日」は、「減税」58%と「廃止」14%で計72%。財源について「朝日」は「示すべきだ」が72%で、「示す必要はない」の21%を大きく上回っています。

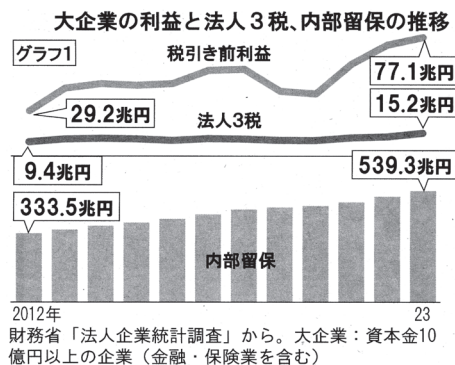
日本共産党は「年11兆円も

の大企業優遇税制、大株主優遇の証券税制、年8.7兆円もの軍事費にメスを入れれば5%減税の財源はできる」と主張。財源を赤字国債＝借金で賄えば日本経済に深刻な影響を与えると批判しています。

「消費税減税を主張し、同時に財源も明確に示しているのは共産党だけ。7割の国民の声にこたえることができるのは共産党」（19日、小池晃書記局長）です。

大企業の税負担能力は十分

11年間で、大企業（資本金10億円以上）の税引き前利益は2.6倍。一方で法人3税（法人税・法人住民税・法人事業税）は1.6倍にとどまっています。内部留保は200兆円以上増加。大企業の税負担能力は十分です。



近畿民報

2025年5月No5(第652号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06 (6975) 9111 Fax.06 (6975) 9115
Eメール: jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

米減反から増産へ転換を

田村委員長が提起

共産党の田村智子委員長は米の価格高騰を抑え安定供給を図るため、減反・減産から増産へ転換し、価格を「市場任せ」にせず政府が責任をもつことなど、政策転換することが必要だと提起しました（22日、記者会見）。

●米不足と農家激減——二重の危機

田村氏は、深刻な米不足による昨年比2倍の価格高騰と、米農家が激減し生産基盤が急速に崩れているという、直面する二重の危機を招いた最大の責任は歴代の自民党農政にあると指摘。米の消費が毎年減ることを前提に、農家に減反・減産を押しつけ供給量を不足させ、その結果2024年6月までの1年間の米需要量に対し供給量が44万トも減少し、米価格高騰につながったと強調しました。

また、所得補償を18年に全廃し、年間約1



田村智子委員長

500億円の所得を全国の米農家から奪うなど支援を切り捨ててきたことも農家減少に拍車をかけたと批判しました。

●輸入拡大してはならない

田村氏はこれらの危機打開のため、政府は米の減産から増産に転換し、そのために、農家・生産者への支援縮小から強化への転換を明確に打ち出す必要があると提起。トランプ関税の交渉材料としてあがる米の輸入拡大は国内の生産基盤を一層弱体化させるものであり、絶対にしてはならないと強調しました。

放出備蓄米が店頭に届くまで政治が責任を

田村氏は、備蓄米の放出と円滑な流通を躊躇なく行うことが緊急策として重要だが、同時に、政府が米の増産、需給と価格に責任を持つ姿勢を明確にすることが効果を最大限に発揮するうえで大切だと強

調。備蓄米買い入れには1年以内の買い戻しが必要としている条件を廃止するなどし、放出した備蓄米が末端のスーパーや米穀店に届くところまで政治が責任を持つことが必要だと改めて訴えました。

江藤前農水相



「米は買ったことがありません。支援者の方々がたくさんくださるので」。自江藤前農水相民党の政治資金パーティー（18日）でこう発言していた江藤拓農林水産相が21日、辞任に追い込まれました。

国民の苦難他人事批判高まり辞任

米価高騰に苦しむ国民の気持ちを逆なでする発言に批判が高まっていたが、19日に江藤氏と会談した石破茂首相は「厳重注意」にとどめ、続投を指示。しかし20日に共産、立民、維新、国民、れいわの5党国対委員長会談で農水相更迭を石破首相に求めることで一致し、辞任に。

首相の責任は重大

共産党の小池晃書記局長は21日の記者会見で「国民の中にマグマのように怒りが高まっていたのを政府はあまりに軽視していたのではないか。石破首相がここまで更迭を引き延ばしていた責任は重大だ」と厳しく批判。新任の農水相には農政の転換を求めていると語りました。

日本共産党

「米買ったことない。くれるから」